

GC/SAW高速分析システムで ペットボトル臭を測定する - 1

プラスチックは食品・飲料水など身の回りのあらゆる保存用容器として利用されているが、容器自体の臭いが食品や飲料を汚染してしまう場合があります。

『GC/SAW高速分析システム』は、揮発性物質を短時間にしかも正確な連続測定が可能で、プラスチック容器の汚染についても有効なツールと思われれます。

下図のクロマトグラムはプラスチック製の袋の不良品を測定したもので、1-2ppmの範囲に4種類の汚染物質が認められます。品質のモニターには、図2のような要注意物質の監視センサーが利用できます。また、図3のVaporPrintを利用し、不良品と良品とを分類することも可能です。

次ページでは、ミネラルウォーターのペットボトルを測定しました。測定は、異なる店で入手した同じブランドの3本のミネラルウォーターと水道水とを比較しました。

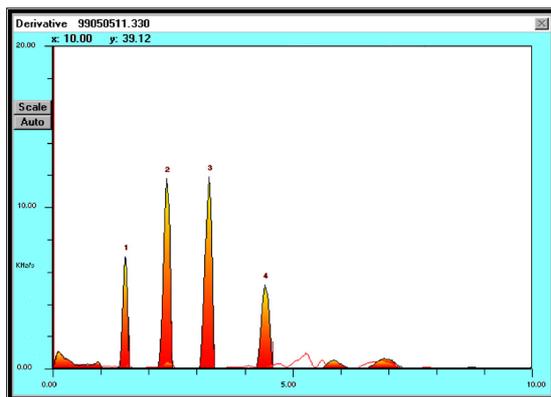


図1

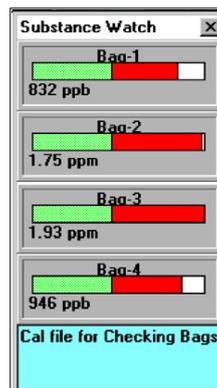


図2

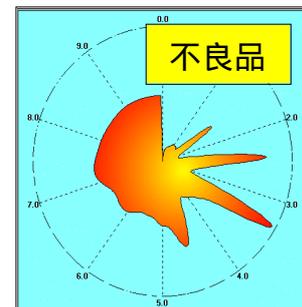
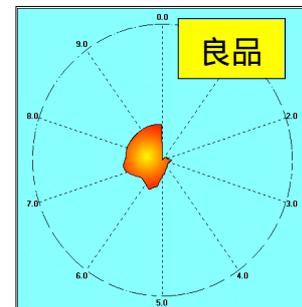
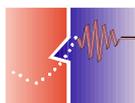
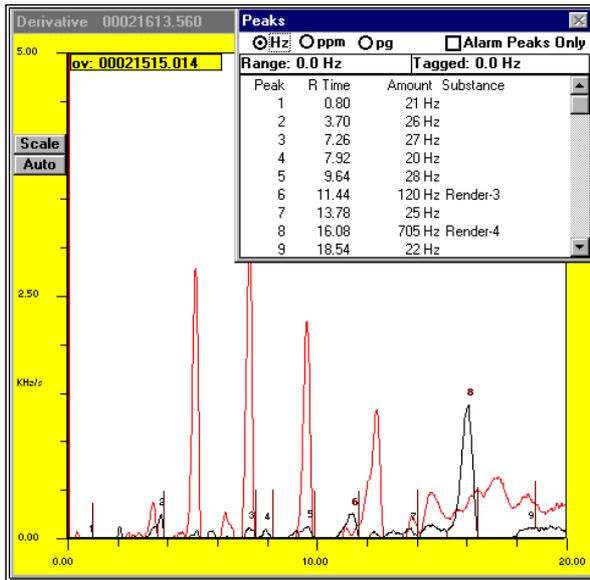


図3

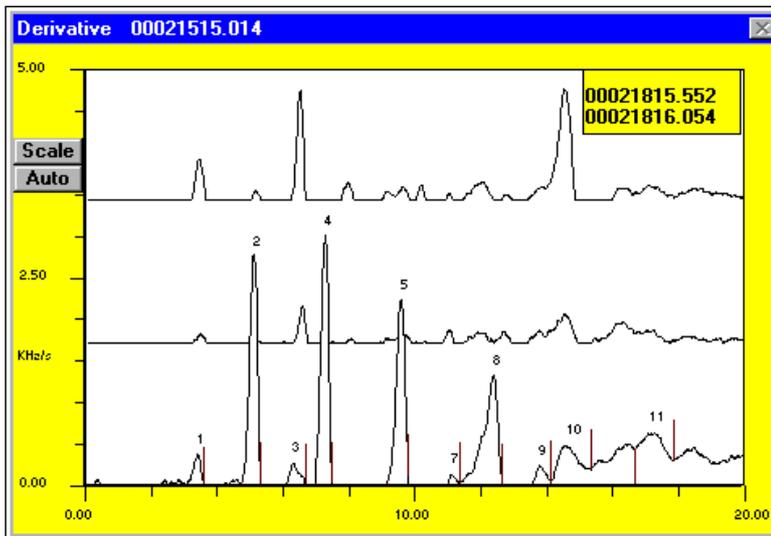


GC/SAW高速分析システムで ペットボトル臭を測定する - 2

水道水 vs ミネラルウォーター（サンプル1）
（重ね書きグラフ）



異なる店舗で入手した同一ブランドの3本の
ミネラルウォーター（滝型グラフ）



サンプル3

サンプル2

サンプル1

